

2019年度 事業報告

(1) 第1回 定時総会の開催

2019年6月22日（土）小金井キャンパスにて第1回定時総会を開催した。

議事内容は、1)平成30年度事業報告（案）、2)平成30年度収支決算報告（案）、3)平成30年度監査報告、4)2019年度事業計画、5)2019年度収支予算、6)会長・副会長・理事・監事の選任について、7)特別会員の推薦報告について、8)その他の件、9)新旧会長・新旧理事長の挨拶

(2) 2019 年度各種会議の開催

2019年5月、11月（府中キャンパス）及び2020年3月（メール審議）に理事会を、2019年11月に副会長懇談会・部会長会（府中キャンパス）を、2019年6月に臨時の支部長会議（小金井キャンパス）を開催した。

(3) 同窓会組織の強化及び活性化

- 1) 一般社団法人にふさわしい形で、安定した運営が行えるよう検討を加えた。
- 2) 部会・支部・職域組織の同窓意識の向上と会員交流の促進を図る方策として「農工通信」の年2回発行を継続し、学外編集委員と共に内容の充実に努めた。
- 3) 運営委員・監事・事務局長の部会・支部への派遣も引続き行った。大学役員の派遣依頼にも応えられるよう大学との連携を図った。
- 4) 部会・支部活動の活性化のための支援の方策を検討した。
- 5) 卒業生に対して、大学が発行する証明書の発行手数料を援助した。
- 6) 同好会活動の充実に努めた。
- 7) 部会・支部のホームページ立ち上げに協力するとともに、同窓会WEBページにある「会員交流広場」、「ギャラリー」等の活用法及び充実について検討を重ねた。
- 8) 入会金・賛助会費等の会費の更なる納付率向上のための方策を検討し実施した。
- 9) 歳出削減に努めた。

(4) 同窓会の課題及び今後の対応

- 1) 学内外問わず、同窓会活動をご理解いただくため、同窓会紹介パンフレット（入学時及びペアレンツデーにて配布）及び同窓会WEBによるPR活動に努めた。
- 2) 旧同窓会の分収林小委員会で議論した経緯を踏まえ、令和2年3月31日をもって分収造林契約を終了させ、引き続き八王子市と分収林の利用方法について検討を継続する合意を得た。
- 3) 海外支部設置について、検討を引き続き行った。
- 4) 農工通信の未着信な会員について追跡の動静調査を行った。
- 5) 祝電・弔電により祝意・弔意を表した。

(5) 準会員に対する援助、新入一般会員歓迎行事の継続実施

大学と協力しながら就活セミナー等の開催や同窓会推薦キャリア・アドバイザー支援の援助等を行うことで、同窓生となる準会員（学生）に対して、就職支援等の充実に努めた。

準会員の勉学・学生生活に関して、学会・コンテスト・コンクール等の発表・入賞祝い、学会誌・論文誌発表等援助、優秀卒論副賞等の援助、学園祭・課外活動の援助及び卒業・修了証書カバーの贈呈を行った。

(6) その他

- 1) 改組に伴う部会の組織編成のあり方についてさらに検討を行った。
- 2) 校歌・寮歌のCD化準備作業をさらに進めた。